



# 島田市立総合医療センター

開設者／島田市  
所在地／〒427-8502 島田市野田1200-5  
URL／<http://www.shimada-hp.shizuoka.jp/>

(令和3年5月2日新病院へ移転・名称変更)



病院事業管理者  
青山 武

病床数 445床

医師数 102名

指導医数 28名

入院患者／日 377.9名

外来患者／日 824.2名

救急医療／日 28.2名



(旧病院解体・駐車場整備後、令和5年3月グランドオープン予定)



## 【理念】 地域医療に貢献する

令和3年5月2日に免震機能を備えた新病院へ移転し、「市立島田市民病院」から「島田市立総合医療センター」に名称変更しました。新病院となっても理念は変わらず、地域基幹病院として、チーム医療を念頭に全科で高い質の医療・看護を目指しています。特に地域救急については、住民、行政、救命士との協力体制を作り上げ、迅速な救急医療を展開しています。

新病院では屋上にヘリポートが設置され、1階の救急外来、3階の医局フロア、4階の手術室及び5～7階の急性期疾患関連病棟とは1本の直通エレベーターでアクセス可能です。また、最新機種に更新したCT、MRIや血管撮影室と救急外来は近接しており、救急疾患の対応には特に配慮しています。

また、旧救急センターを新病院と直結した人工透析センターとして改修し、2階には感染症棟を移設して引き続き新型コロナウイルスへの対応も行っていく予定です。

地域基幹病院である当院は、壁のない各科の協力体制の下で、豊富な疾患が経験でき、現場主義で鑑別診断能力、手術を含めた手技を身につけることができます。症例カンファレンスを積極的に行っており、医師のスタートとして意義のある病院と自負しています。

また、人工透析センター2階の研修医専用の医局も改修により1部屋から2部屋が増えて計30名の受け入れができるようになり、机椅子も新調され、電子カルテや談話スペースも確保するなど、初期研修医がお互いに交流し切磋琢磨できる環境が整っています。

**【出身大学】** 北海道、旭川医、弘前、東北、東京、埼玉医、杏林、昭和、横浜市立、東海、山梨、浜松医、岐阜、福井、金沢、三重、京都、大阪市立、神戸、島根、山口、徳島、愛媛、高知、大分、宮崎、熊本など

## 診療科目

内、呼内、消内、循内、腎内、神内、糖・内内、心内、漢内、緩ケ、外、呼外、脳神、整、形、血内、小、皮、泌、産、眼、耳、リハ、放診、放治、病診、臨検、救、麻、歯外

## 処遇

身分	臨床研修医			
給与	1年次基本給／月	約416,000円	2年次基本給／月	約479,000円
	1年次賞与／年	約530,000円	2年次賞与／年	約1,000,000円
	諸手当	出張旅費20万円/年、通勤手当(距離に応じて) 当直手当(35,000円/回、副直時は10,000円/回)、時間外勤務手当、解剖手当(4,000円/回)		
	1年次基準支給額／年	約6,150,000円	2年次基準支給額／年	約7,650,000円
宿舍	有	当直	月4回程度(当直明けの勤務なし)	
保険	静岡県市町村職員共済組合、勤務医賠償責任保険(包括)			

# 臨床研修医(初期研修医)の研修プログラム

- **プログラム名** 島田市立総合医療センター臨床研修プログラム
- **募集定員** 10名(予定)(令和3年度採用数 8名)
- **協力型病院** 焼津市立総合病院、中東遠総合医療センター、県立こころの医療センター、清水駿府病院、静岡県立こども病院、藤枝市立総合病院、浜松医科大学医学部附属病院、沖縄県立八重山病院
- **協力施設** (地域医療) 高木医院、レシャード医院、おくだクリニック、本川根診療所  
(地域保健) 中部保健所、静岡県赤十字血液センター

## プログラムの特色

- ①救急研修は4週の設定枠に加え、救急医学会専門医の指導の下に内科系救急チームの一員として、更に外科救急を含み2年間継続して行う。ACLS、ICLS取得をサポートし、その内容に沿った救急実技、蘇生手技、薬物使用を学べる。症候から入る診断や治療指針の系統的講義、実技を月1回行い、日本内科学会のJMECCも院内開催している。
- ②内科研修の28週間に毎週各1回心エコー、腹部エコー研修を行い救急で活用する。
- ③卒中科で内科外科両面から脳血管障害を研修出来る。

### 【1年次】

循内	循内	消内	消内	内科①	内科②	内科③	救急	麻酔	麻酔	外科①	外科②	卒中
内科28週							4週	8週		8週		4週
(一般外来含む)												

※内科①～③は、糖尿病内分泌内科、腎臓内科、血液内科、呼吸器内科を単科または併科で選択しローテーションする。

※外科①～②は、外科、脳神経外科、呼吸器外科、泌尿器科から選択しローテーションする。

### 【2年次】

小児	小児	地域	精神	産科	選択
5～8週	4週	4週	4週	4週	28～31週
(一般外来含む)					

※在宅医療の研修は、地域医療の並行研修により行う。2年次に保険・医療行政(静岡県赤十字血液センター)の研修も行う。

※精神科・産婦人科は近隣の協力型病院での院外研修となり、他施設のスタッフとも交流できる。

## 指導医から学生さんへのメッセージ

初期研修は医師としての基盤となる知識や技術を学ぶ大切な時期です。すべてが初めてのことばかりで大変な毎日ではありますが、日々成長していく自分を感じられる充実した時期でもあります。我々指導する立場としても、新鮮な医学的知識を持たれている先生方から刺激を受け、よりよい医療をこの地で提供するべく成長していきたいと考えております。

これからも長く続く医師人生の第一歩を島田の地で踏み出してみませんか。

## 応募手続

応募資格	第117回医師国家試験(2023年実施)を受験する者で、マッチングシステムに参加する者			
必要書類	履歴書、学生証(写し)または卒業証明書			
募集締切	7月～8月頃(マッチングの日程により決定します)			
選考方法	面接			
選考時期	病院見学时に随時実施(交通費支給あり。)			
応募連絡先	担当課	病院総務課	担当者	山田
	TEL	0547-35-2111	FAX	0547-36-9155
	E-mail	soumu@shimada-gmc.jp		